

広報ちくしの「人権問題特集号」 12月1日号アンケート用紙

(当てはまるものに○をつけて下さい。)

- 1 「人権問題特集号」は……①よかった ②まあよかった ③あまりよくなかった ④よくなかった
- 2 心に残った内容は……①「いじめのない筑紫野市をみんなでつくろう!」 ②「娘と私にできること」
③「アルハラになっていませんか?」 ④「無知こそ差別の始まり」
⑤「地域デビュー」 ⑥「頑張れ「育メン」」
- 3 感想をお聞かせ下さい。

人権問題特集号 アンケートのお願い

筑紫野市の大きな施策「人権尊重のまちづくり」への行動のヒントにつなげていただきたいという思いで本年度も広報ちくしの「人権問題特集号」を発行いたしました。つきましては、市民の皆様から感想などをいただき、今後の編集に生かしていきたいと考えています。趣旨をご理解のうえご協力をよろしくお願いいたします。

○アンケート回答の方法(※切12月20日)

- ① F A X : 上のアンケート用紙に記入のうえ以下の番号に F A X 下さい。
・筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：(092)923-9644
- ② 郵 送 : 上のアンケート用紙に記入のうえ以下の住所にご送付下さい。
・筑紫野市教務課人権・同和教育担当:〒818-8686 筑紫野市石崎一丁目1番1号
- ③ メール : jinkendouwa@city.chikushino.fukuoka.jp
- ④ 筑紫野市ホームページ:

以下の手順で「広報ちくしの 人権問題特集号」に入ってください感想をお寄せ下さい。

「担当部署から探す」→「教育政策課」→啓発冊子「広報ちくしの 人権問題特集号」

※右のQRコードを携帯電話・スマートフォン等で読み取るとアンケートページにつながります。



★ 編集後記 ★

2020年夏、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。それぞれの出場選手が自己ベストを出すことが目標とされています。また一方では、文化・宗教・人種国籍・性的指向・言語・障がいの有無などの多様性を認め合い、ともに生きていく社会を育む契機とすることも目標とされています。

私たちの身の回りでも、人種、信条、性別、社会的身分、生まれた地域などで、見下したりしている例はないでしょうか。一人ひとりが大切にされる人権尊重社会の実現のため、まずは、日常の言動を見つめなおし、自分にできることから始めていきましょう。

2019年12月1日発行

広報ちくしの「人権問題特集号」

■編集発行

筑紫野市

筑紫野市教育委員会

筑紫野市同和教育研究会

筑紫野市同和問題啓発資料編集委員会

■問い合わせ先

筑紫野市教育委員会教育政策課

TEL:(092)923-1111

■印刷

株式会社 コーユービジネス